

整理番号 S-62

出 展 織物欠点解析事例集

欠 点 名 風合い違い:幅不同(撚異常)

品 名 ポリエステル鬼縮緬

試料形態 織物

組 織 紋(6 越)

糸 使 い

たて糸:ポリエステル 50d/36f

よこ糸:ポリエステル 75d/72f (S,Z)2,500T/m

欠点発生状況

織物の中程に 1m 位の幅不同が発生しているもので、欠点部分は正常部分に比較して片側で 3cm 近く幅が広がっている。また、シボ立ちの状態を見ると、欠点部分はシボが弱くて不均一であり、楊柳に似たシボ立ちである。

試料写真



試験結果

(1)燃数測定

正常部分 (T/m)	欠点部分 (T/m)
(Z) 2412	(S) 1624
(Z) 2652	(S) 1640
(Z) 2632	(S) 1628
(Z) 2560	(S) 1600
(S) 2752	(Z) 2764
(S) 3008	(Z) 2576
(S) 2716	(Z) 2628
(S) 2668	(Z) 2608
(S) 2604	(Z) 2632
(S) 2920	(Z) 2552
(Z) 2588	(S) 1648
	(S) 1696

※よこ糸(S,Z6 本交互)

正常部分 平均 (Z)2,569、(S)2,778 T/m

欠点部分 平均 (Z)2,627、(S)1,639 T/m

所 見

よこ糸検燃の結果、欠点部分の S 燃が甘燃であるために生じた幅不同であることが判明した。織物一疋の中に 1m 位の幅不同が 1 箇所だけ発生したものであり、管 1 本分に相当する。従って本欠点は別品種に使われるべき糸が混入して織られたために生じた欠点と考えられる。

多品種少量生産のために一台の管巻機に 2~3 種類の糸を巻いていることがあるが、本欠点の場合も管巻の錘管理ミスと考えられる。
